

こつそしょうしょう 骨粗鬆症って、どんな病気ですか？

骨が構造的にもろく（鬆 [ス] が入ってスカスカ）なって骨折しやすくなる病気です。

正常な骨では



健康な人の骨は、密度が高くて丈夫。

■ その理由は



正常な骨では、古い骨の破壊（骨吸収）と新しい骨の形成のバランスが保たれています。

骨粗鬆症の骨では



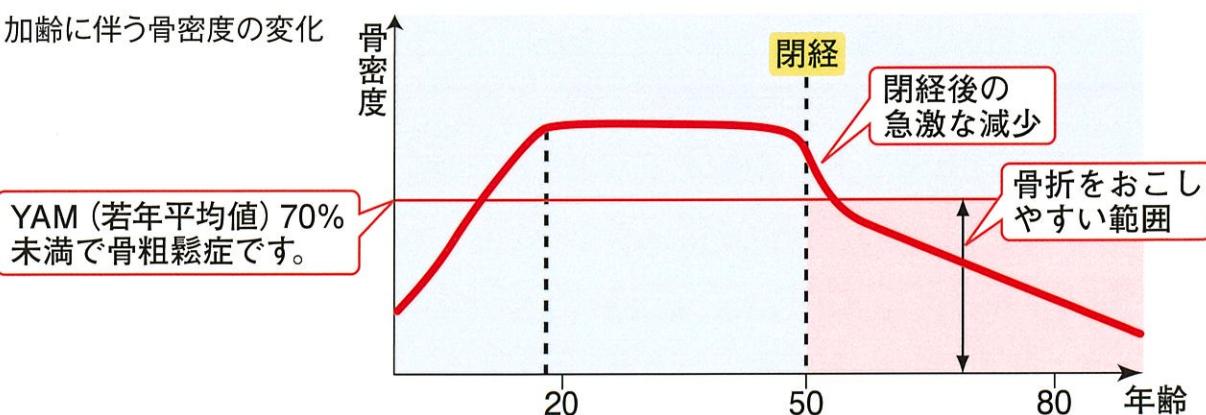
骨粗鬆症の人の骨は、スカスカしててもろい。

■ その理由は



古い骨の破壊（骨吸収）が新しい骨の形成を上回ると、骨粗鬆症になります。

■ 加齢に伴う骨密度の変化

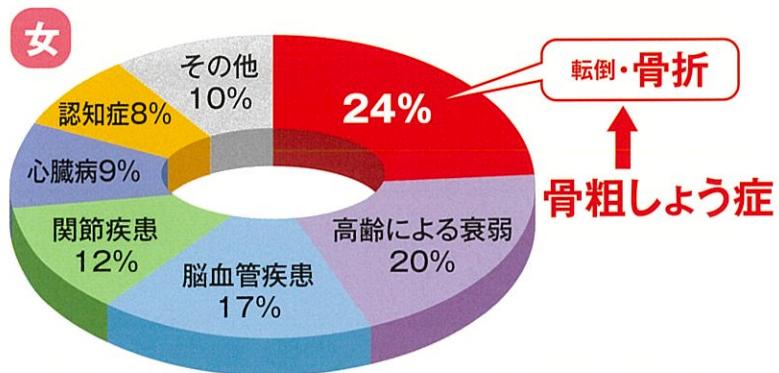
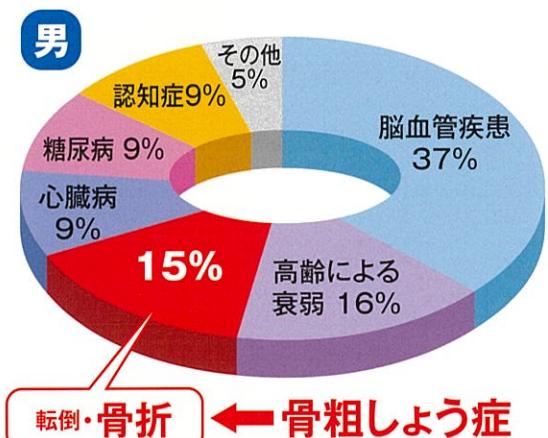


骨密度は、閉経後5年間、年間3%、それ以降は1%減少すると言われています。

● 骨粗しょう症は、なぜ治療が必要なのですか？

骨粗しょう症による骨折は、「寝たきり」につながるからです。

● 介護が必要になった原因



東京都福祉保健局「平成17年度東京都社会福祉基礎調査」

骨粗しょう症は、ほとんどの場合、痛みがないまま進行します。



骨粗しょう症では、次から次へと骨がつぶれたり、変形し、ついには寝たきりになってしまふこともあるので、主治医の指示に従い、できるだけ早期から適切な治療（お薬など）を始めることが大切です。